



三條北ロータリークラブ週報

人類が 私たちの仕事

例会日
2001. 12 . 25
累計 No 734
当年 No 25

国際ロータリー会長 リチャードD. キング 第2560地区ガバナー 野沢謹五

ホームページ <http://www2.next.ne.jp/2560nzwa>

会長/木 宮 隆

幹事/山 中 正

SAA/長谷川 恵慈

例会日/火曜日 12:30~13:30

例会場/三條ロイヤルホテル

事務局/三條市西四日町3-15-34

☎34-8111 FAX34-8114

ヒューマン・ハーバー内

☎35-7160 FAX33-8972

メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行事： 夫人同伴クリスマスパーティー 於 銭心亭 おゝ乃 18:30~

出席： 本日の出席 62名中 53名 (内記帳4名)

先々週の出席率 62名中 53名 85.48% (前年同期87.72%)

先週のメイクアップ： 12月19日 三條RCへ 芦田義重さん、高橋彰雄さん、安田貞夫さん

石川勝行さん、青木省一さん、斎藤 正さん

20日 燕RCへ 山口龍二さん

20日 加茂RCへ 高橋彰雄さん

ビジター： 三條RCより (敬称略) 五十嵐晋三、松谷晃吉、五十嵐総一、樺山 仁

石橋育於、菊池 渉、渋谷健一、清水良一、渡辺喜彦

斎藤弘文、斎藤 弘、長谷川有美

三條南RCより (敬称略) 草野恒輔、大久保秀男、坂本洋司、弥久保藤雄

田代徳太郎、広岡豊樹、船久保孝志

会長挨拶： 木宮 隆

親睦委員会の粋な計らいで、今日は大変貴重な経験をさせて頂きました。ご苦労頂きました諸兄に、まずもって敬意を表したいと思います。先程のミサで、牧師様の素晴らしいお話を伺った後ですので、何を申し上げても虚しいような気がいたしますが…。先日来の雪も溶けてしまい、今年のクリスマスはホワイトクリスマスとはいかなかった様であります。私は女房同伴で出席できず、今年もまたブルークリスマスであります。ビジネスの方とは言えば、折からの経済不況を受け、クリスマスと言うより「苦しんでいます」の状況です。

しかし、今日は本場さながらのミサを体験でき、さらにクリスマスの本来の意味をも初めて知ることができ、大変有意義だったと思います。

ニュースによれば、アメリカのクリスマス商戦で、今年はクリスマスツリーとして本物のモミの木が3500万本も売れているそうです。例年ですと、本物を使わず、まがい物で済ませるところ、今

年は古きよき時代への回帰願望からか、本物が売れているのだそうです。同時多発テロの痛みを自分達の知恵で何とか克服しようとするアメリカ人のバイタリティーと団結力には本当に驚かされます。同時に、我々日本人も小泉改革に伴う痛みを耐えながら、それを克服する勇気と知恵を持たなければと痛感させられました。テロの惨劇が皮肉にも、我々を平安の眠りから覚醒させてくれた今、本物を原点に帰って求めることが必要なのかもしれません。来年こそバブルがはじけたその向こうに本質を見極める時代の幕開けになるはずです。

幹事報告： なし

ニコニコボックス： 25日現在累計 603,000円

笹原壮玄君

阿部勝子君 ジャズを聞きながらクリスマスパーティーに参加させて載き嬉しいです。会員の御家族皆様方にお逢い出来て又尚更に……。宜しくお願い致します。

丸山勝君 メリークリスマス。

駒形実君

青木省一君 BOXに協力。

木宮隆君

佐藤弘志君

坂爪茂雄君

ロータリー財団：

青木省一君 財団に協力。

佐藤弘志君 メリークリスマス。

会員の声： 「雑感」 吉川吉彦

会員の声の原稿を提出㍈切日が年末とあってあわただしい日々の中での提出となりました。

いつの間にか環境保全委員会の組織が当クラブよりなくなり大変残念に思うものの1人です。環境保全を考える要素がなくなったとは思いがけないことだと感じております。今こそ環境に関心を持たなければならない重要な情勢にあるところであり、世界レベルで環境保全なる京都議定書がアメリカを除いて成立したところでもあります。エコマテリアルによるエコな商品作りが世界中の関心時でもありエコビジネスの立ち上っている昨今ですが、私達は物を作ってそれを販売している生活の中で少なからず地球上の資源をふんだんに使い経済活動を営んでいる所ですが、物が生まれるところからそれを消費して捨てられていく創造から破壊の繰り返しを続け有限な資源をおしげもなく利用する物作りに対して地球規模で考えていかなければならない重要なテーマです。当クラブでの特徴としてこれらのテーマに対する理解と推進が是非とも必要と思います。

単に環境保全ではなく生活環境の面からとらえればさまざまな問題解決の原点とでも言えるのでは

ないでしょうか。

近年ロータリークラブは変化が続いてはおりますが、身近な環境を考えなくてどのように生活をプログラムしていけるでしょうか？

会長になられる方は特にその委員会の持つ意味を深く考えてご指導くださいますようお願いいたします。

1月のお祝い：

誕生日			結婚記念日		
会 員			夫 人		
大橋 政雄	3		中條 敦子	2	五十嵐 茂・規子 23
帰山 忠義	3		本間 はま子	5	
梨本 清一	7		小林 正子	18	
坂本 勝司	7		梨本 トア子	20	
			米山 和子	29	

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

1月8日例会： 新春例会（通常例会）外部卓話 三条市総務部情報製作課長 松村浩様

1月15日例会： ロータリー理解月間 卓話「ロータリーの社会奉仕」
地区社会奉仕大委員長 梨本清一会員

1月22日例会： 卓話 午年生まれ会員

1月29日例会： 新年会 於三条ロイヤルホテル 18：30～

2月5日例会： 世界理解月間

2月12日例会： 卓話

2月13日例会： 卓話

2月19日例会： 卓話

2月26日例会： 夜例会 於三条ロイヤルホテル 点鐘午後7時